

# Mizuho Daily Market Report

2023/7/12

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	140.53	140.36	▲0.95	▲4.11
EUR	1.1009	1.1009	+0.0008	+0.0130
AUD	0.6673	0.6686	+0.0011	▲0.0006
SGD	1.3417	1.3410	▲0.0039	▲0.0083
CNY	7.2027	7.2098	▲0.0162	▲0.0064
MYR	4.6597	4.6590	▲0.0115	+0.0088
THB	34.84	34.82	▲0.34	▲0.07
IDR	15151	15140	▲55	+147
PHP	55.29	55.28	▲0.41	+0.04
INR	82.38	82.37	▲0.21	+0.34

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.970%	▲2.4 bp	+11.6 bp
日本(10年)	0.459%	▲0.3 bp	+7.3 bp
ユーロ圏(10年)	2.649%	+0.9 bp	+19.6 bp
オーストラリア(5年)	4.088%	▲10.0 bp	+15.9 bp
シンガポール(5年)	3.208%	▲3.4 bp	+11.4 bp
中国(5年)	2.416%	▲0.2 bp	▲1.0 bp
マレーシア(5年)	3.622%	▲3.8 bp	▲0.6 bp
タイ(5年)	2.314%	▲0.1 bp	+1.5 bp
インドネシア(5年)	5.931%	▲9.2 bp	+2.8 bp
フィリピン(5年)	6.288%	+0.2 bp	+18.4 bp
インド(5年)	7.076%	▲4.3 bp	▲0.5 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	34,261.42	+0.9%	▲0.5%
N225(日本)	32,203.57	+0.0%	▲3.6%
STOXX50(ユーロ圏)	4,286.56	+0.7%	▲2.4%
ASX(オーストラリア)	3,973.18	+0.2%	▲3.0%
FTSTI(シンガポール)	3,163.84	+0.5%	▲1.2%
SSEC(中国)	3,221.37	+0.6%	▲0.7%
KLSE(マレーシア)	1,391.46	+0.6%	▲0.1%
SETI(タイ)	1,496.96	+0.0%	▲1.2%
JKSE(インドネシア)	6,796.924	+1.0%	+1.7%
PSE(フィリピン)	6,398.64	+0.3%	▲1.8%
SENSEX(インド)	65,617.84	+0.4%	+0.2%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	267.60	+1.2%	+2.6%
金	1,932.23	+0.4%	+0.4%
原油(WTI)	74.83	+2.5%	#VALUE!
銅	8,305.00	▲0.6%	▲0.5%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	139.20	—	140.50
EUR/USD	1.1030	—	1.1140
AUD/USD	0.6590	—	0.6730
USD/SGD	1.3330	—	1.3505
USD/CNY	7.2000	—	7.2400
USD/MYR	4.6000	—	4.7500
USD/THB	34.60	—	35.40
USD/IDR	15100	—	15250
USD/PHP	55.00	—	55.55
USD/INR	81.80	—	82.65

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は141円台前半の水準でオープン。仲値通過までは同水準で値持ちしたが、大口の売りが持ち込まれたと見られたドル円は軟調地合い。下値では実需輸入勢の買いも入ったが、先週の内田副総裁の発言を受けてYCCの幅拡大を見込む向きからは売りが見られ、売り買い錯綜。140円台半ばまで下落した後、小幅に反発し140円台後半の水準で海外時間へ。アジア通貨は総じて上昇。FRB当局者らが現在の金融引き締めサイクルの終焉が近いとの認識を相次ぎ示したことを受けてドル安の流れとなった。

海外時間のドル円は注目される米6月CPIの発表を明日に控える中、インフレ鈍化を警戒したドル売りが先行し軟調な展開。141円を割り込み、140円台半ばの水準でNYオープン。主だった経済指標発表が無く、米金利の動きを追従する展開。NY時間午前中に140円台後半へ値を戻す場面も見られたが、長続きはせず140円台半ばまで反落。NY時間午後には先述の米6月CPIの発表待ちムードが強まり、140円台半ば付近で方向感が出にくい推移が続いた後、同水準を維持しクローズ。

## 【金利】

米債市場はカーブが小幅にツイストフラット化。欧州時間帯は前日の金利低下の流れを引き継ぎ、カーブのフルフラット化が進行。NY時間に入ると原油先物価格の高騰と共に米金利は中期ゾーン中心に上昇。

## 【予想】

本日のドル円相場はドル売り地合いが継続すると予想。前年比のCPIの予想はヘッドライン、コアいずれも減速の見通しとなっており、米金利もフラットニングしている。CPIの結果が出るまではドル買いの動きとなり辛い状況だろう。

## 【本日の予定】

(日本) 5月 コア機械受注  
(日本) 6月 国内企業物価指数  
(アジア) 5月 インド 鉱工業生産  
(アジア) 5月 マレーシア 製造業基本売上高 / 鉱工業生産  
(アジア) 6月 インド CPI  
(アジア) 豪州 RBA総裁講演  
(米国) 6月 CPI  
(米国) 6月 実質平均週賃金 / 実質平均時給  
(米国) MBA住宅ローン申請指数  
(米国) カシカリ・ミネアポリス連銀総裁講演  
(米国) ハーキン・リッチモンド連銀総裁講演  
(米国) ベージュブック  
(米国) ホスティング・アトランタ連銀総裁講演  
(米国) マスター・グループ連銀総裁講演  
(米国) 国債入札(10Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。